

2024年6月

～教皇と日本の教会のために祈りましょう～

【教皇の意向】 祖国から逃れる人々

戦争や飢餓から逃れ、危機と暴力に満ちた旅路を余儀なくされた移民が、受け入れ国で歓迎され、新しい生活の機会を見出すことができますように。

【日本の教会の意向】 病に苦しむ人たち

キリストの犠牲に合わせて、病の苦しみを捧げる人たちが、キリストが与えてくださるいやしの恵みにあずかることができますように。

☆ 共同祈願について

5月12日(日)第2週より、共同祈願の祈願文を変更しました。

- 第1週 シノドスのための祈り (別紙)
- 第2週 すべてのいのちを守るためのキリスト者の祈り
- 第3週 「平和の使徒」となるための祈り
- 第4週 福者ペトロ岐部と187殉教者に取り次ぎを願う祈り
- 第5週 召命のための祈り

福者ペトロ岐部と187殉教者に取り次ぎを願う祈り

いつくしみ深い神よ、
福者ペトロ岐部をはじめ、
福者フランシスコ遠山甚太郎、マチアス庄原市左衛門、ヨアキム九郎右衛門、
福者メルキオール熊谷豊前守元直、ダミアン、および同志殉教者は、
復活のいのちを約束してくださるあなたの愛に希望を置き、
自らキリストの十字架を担い、
その死を身に帯びる生き方を選びました。

今、188殉教者の取り次ぎによって祈ります。

現代に生きるわたしたちが、
どのような困難なときにも聖霊の助けに信頼し、
キリストに従い、あなたへの道をひたすら歩むことができますように。
また、188殉教者のあかしが、
世界に生きるすべての人の希望となるよう、
一日も早く聖人の列に加えてください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。
アーメン。